

第3回スキルアップセミナーアンケート

1. 全体的な評価

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">・法改正や社会情勢の変化、技術の進歩があるので、今後も定期的にスキルアップ講習会を開いていただきたいと思います。・大防法、石綿則の改正内容がまとまったら、改正内容についての講習会の開催を希望します。 |
| <ul style="list-style-type: none">・大変すばらしい講習です（前回に続いて良い）。これを動画に残して、会員のみ閲覧可能にしてほしい。・質問は皆あると思うので、紙に記載してもらい、回収し、後日で良いので答えてほしい。 |
| <ul style="list-style-type: none">・スキルアップとして座学だけでなく実地研修も行ってほしいです。・法律に関しては繰り返しやることで再確認することがあるのでかなり良かったです。 |
| <ul style="list-style-type: none">・今回、初めての参加でしたが、アスベストに関わる様々な人と交流できた。・講義に関しても分かりやすいように色々な工夫があり為になった。 |
| <ul style="list-style-type: none">・採取方法の具体的な実例を教えていただきとても参考になりました。今後の業務に生かしていきたいと思います。 |
| <ul style="list-style-type: none">・非常に良い講習でした。・サンプリング方法や建材の紹介は直ぐに役立つ内容で助かっています。・法令の解説は動きが良くわかり助かります。 |
| <ul style="list-style-type: none">・今回は動画での採取から分析までの説明があり、非常に分かりやすく、分析の不慣れな方においても良かったと思います。 |

2. 各講座について

(1) 関係法令に関する講習

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">・普段はここまで安衛法を掘り下げて考えていなかったもので、非常に勉強になりました。 |
| <ul style="list-style-type: none">・時事情報を折り込みながらの講習で解りやすかったです。 |
| <ul style="list-style-type: none">・石綿の飛散事例がいまだに発生することは問題だと思った。日本の石綿法規制の再認識ができて良かった。 |
| <ul style="list-style-type: none">・関係法令の改正等の多くの情報を要領よく解説していただけることは大変ありがたい。 |
| <ul style="list-style-type: none">・日本も英国と同等の規制が必要だと思う。 |

(2) 完了検査方法(案)の提案と検討

<p>・丁寧な検査が必要なのは良くわかりましたし、そう思います。しかし、実際にするとなると、かなりの時間を要するので、工事関係者から敬遠され、早く検査する(手を抜く)業者が増える恐れがあると思います。</p>
<p>・目視は個人差がかなり出てしまうので、そのコンテンツのみの実地教育をお願いしたい。</p>
<p>・完了検査をきっちり行うのは重要だと思いますし、養生撤去前の測定でトラブルが起きにくいのではと思います。</p> <p>・吹付材・断熱材だけでも第三者チェックできればと思います。</p>
<p>・清掃が不十分な時や、3か所見つかった時は中断する等、業務に使用していきます。</p>
<p>・完了検査を実際に行うことになると思うが、ハードルが高くなると思うが、必要と思う(法的に導入することが必要と感じる)。除去の取り残し事例が多い事にビックリした。</p>
<p>・完了検査を本当の意味で機能させることがいかに難しいかを考えるきっかけになったことがよかった。</p>
<p>・検査を行う根拠を示せて、建物オーナーや解体業者に理解してもらうことが一番重要などころだと考えます。</p>
<p>・完了検査の効果があるようにするためには、最終的には何らかの形で、行政の関与が必須と感じました。第三者だけでは限界があります。</p>
<p>・いわゆるレベル1、2の取り残しに関しては、様々なケースを写真等で説明いただき良かったです。</p>
<p>・完了検査をすることによって関係業者ともめると思う。</p>
<p>・建材調査者が完了検査に立ち会うことは現実的にあり得ないと思う。(石綿除去業者が調査者を兼ねている場合は別)</p>
<p>・完了検査のコスト・納期がどうなっていくか不安(発注者or除去業者)</p>
<p>・細部まで行くと1日では終わらない。完全な第三者NPO等に計画時から参画させる(工事例あり)。元請に事前検査をさせるべきでは？</p>

(3) 建材試料の採取方法に関する講習

<p>・グローブボックスのやり方や、サンプルの採取方法は動画があることによって、わかりやすかった。</p>
<p>・サンプリングの道具等参考になりました。</p>
<p>・テープ等で養生して建材の飛散を減らす方法は参考にしたい。</p>
<p>・飛散防止対策を行った採取方法は参考になった。</p>
<p>・動画で確認できて良かった。プライヤーの清掃後のアスベスト残りを顕微鏡写真で確認できてわかりやすかった。</p>
<p>・動画による採取映像が良かった。実際に採取したことのない私にとっては作業を具体的に理解する上でたいへん役に立った。</p>
<p>・採取方法で多少時間がかかったとしても、まわりに与える健康被害を考えれば、飛散させないような採取方法は、優先して考えてゆかなければと思います。</p>

- | |
|--|
| ・今後も動画を入れての説明をお願いします。 |
| ・飛散させないための工夫を映像で見れてとても参考になりました。 |
| ・いつも採取方法や補修には頭をなやませていたので、なるほど！と勉強になりました。 |

(4) 石綿含有建材・非含有建材の種類に関する講習II

- | |
|--|
| ・建材の説明が分かりやすかった。更に多くの建材の説明を期待してます。 |
| ・セミナーで建材の話を知ると、非常に勉強になり、過去に行った調査の建材が大丈夫かと不安にもなります。 |
| ・知らない建材の知識が得られてよかった。 |
| ・前回と同様、レアな見落とししやすい建材の紹介があり、為になった。 |
| ・いわゆるレベル3建材がこれほど多岐にわたって普通に使われているのかがよく分かった。 |
| ・説明が写真とセットで分かりやすい、持ち帰りの資料が白黒なのが残念。後で見返そうにも白く黒だと建材のイメージが付かない。現場で生かすにくい。 |
| ・様々な建材に含有されているが、全建材数の中では多くないと思うので迷う。 |

(5) 分析方法に関する講習

- | |
|--|
| ・偏光顕微鏡の導入も検討してるため、とても参考になりました。分析のイメージがとても分かりました。 |
| ・分析をしたことがなかったので、非常に勉強になりました。おもしろかったです。 |
| ・分析の概要は知っていましたが、手順を見ることができ理解が深まった。 |
| ・動画を見ながらの説明があり、非常に分かりやすかった。アスベスト定義が重要。 |
| ・自分の苦手分野だが、動画を使った説明が分かりやすかった。それにとっても現在分析者に資格が必要ないとは、、、これは完全に手落ちだと思う。 |
| ・難しい内容を簡単な例えにして説明していてよかった。 |
| ・JIS A 1481-1法の分析を実際に行っているが、非常に困難を極めているが、今回の講義で少し糸口が見えた感じがした。 |